

インフォメーション

秋の叙勲受章

おめでどう
ございます

11月3日付けで、秋の叙勲が発令されました。市内の受章者は、次のとおりです。

叙勲

瑞宝双光章

▼松本 輝彦さん（南波多町）
元公立中学校長

瑞宝単光章

▼永良 俊史さん（松浦町）
元伊万里市消防団分団長

危険業務従事者叙勲

瑞宝単光章

▼吉田 立身さん（大坪町）
元准海尉

市川龍男さんが『現代の名工』を受賞

平成29年度の卓越した技能者（現代の名工）に、大川内町にある龍仙窯の市川龍男さんが選ばれ、11月10日、塚部芳和市長を表敬訪問しました。

これは、広く社会に技能尊重の気風を浸透させ、技能者の地位や技能水準の向上を図るために、毎年厚生労働省が選出し、表彰しているものです。

市では3人目の受賞者となる市川さん。「名誉と共に責任も重大ですね」との塚部市長の言葉に、「受賞に恥じない作品づくりと、後継者の育成に励みたい」と答えました。



↑『現代の名工』を受賞した市川さん（左）

平成29年度統計功績者表彰受賞者

総務大臣表彰

▼丸田美智子さん（二里町）

経済産業大臣表彰

▼原 歌代子さん（山代町）

市教育委員会表彰

11月8日、市役所で伊万里市教育委員会表彰がありました。これは、文化の日にちなんで、教育や学術、文化、体育の向上に大きく貢献した人に対し、市教育委員会が毎年表彰を行っているものです。今回は、社会体育と文化振興の分野で合計5人が受賞しました。

◆受賞者・功績

〔社会体育〕

▼下平 康則さん（大川内町）
陸上競技の普及・発展に尽力

▼寺川 琉之介さん（二里町）

とびうお杯第32回全国少年少女水泳競技大会で上位成績

▼岩永 吉平さん（立花町）

とびうお杯第32回全国少年少女水泳競技大会で上位成績

〔文化振興〕

▼岩政 實男さん（新天町）

窯跡の保護・周知・啓発に尽力

▼松尾 清さん（伊万里町）

郷土研究に尽力



→受賞者の皆さん

議 会 報 告

平成29年第3回定例会

平成29年伊万里市議会第3回定例会が、9月1日から10月18日まで開かれました。今回の定例会では、条例議案2件、一般議案3件、決算議案10件、予算議案9件、議会議案1件、決議案1件の審議、また一般市政に対する質問などが行われました。審議の結果、提出議案は、原案どおり可決、承認、認定されました。主な内容は次のとおりです。

条例議案

■ 駅ビル条例の一部を改正する条例

伊万里駅前公園を駅ビルの施設として管理するため、改正したものです。

■ 市立学校設置条例の一部を改正する条例

南波多小学校および南波多中学校を閉校し、平成30年4月1日に、新たに義務教育学校として南波多郷学館を設置するため、改正したものです。

一般議案

■ 専決処分の承認（2件）

次の2議案はそれぞれ7月3日、8月4日に**専決処分**(※)

したので、議会の承認を受けたものです。

▽平成29年度一般会計補正予算（第3号）

法人市民税の確定申告に伴い、市税還付金を追加するため、所要の補正措置を講じたものです。

▽平成29年度一般会計補正予算（第4号）

7月5日から10日までに発生した豪雨による災害に早急に対応するため、所要の補正措置を講じたものです。

■ 工事請負契約の締結

波多津町コミュニティセンター1階建築工事の請負契約を締結するため、議会の議決を受けたものです。

決算議案

■ 決算認定（10件）

平成28年度一般会計決算、特別会計決算9件について認定を受けたものです。

予算議案

■ 一般会計補正予算（第5号・第6号）

一般会計の歳入歳出予算の総額に3億958万9千円を追加し、補正後の予算総額は25億8億7628万9000円となりました。

※歳出補正の主なもの

▽防犯灯設置促進事業

51万円

▽戸籍住民基本台帳事業（住民基本台帳システム改修業務等委託料） 446万円



▽私立保育園整備促進事業 1531万円
▽公立保育園管理運営事業（防犯カメラの設置） 400万円

▽小規模土地改良支援事業 43万円

▽基幹水利施設等緊急補修事業 61万円

▽道路管理事業 3437万円

▽消防団施設整備支援事業 80万円

▽消防用設備管理事業 32万円

▽小学校施設環境改善事業（大坪・松浦小学校トイレ改修工事） 6743万円

▽小中一貫校整備事業 245万円

▽体育施設環境改善事業（伊万里湾大橋球技場トイレ等改築工事） 1349万円

▽農業用施設災害復旧事業 621万円

▽農地災害復旧事業 977万円
▽衆議院議員選挙執行事業 2219万円

決議

■ 特別委員会設置に関する決議
決算審査特別委員会が設置されました（構成は左表）。

一般市政に対する質問

一般質問が3日間行われ、市政に関する諸問題について13人の議員から25項目の質問がありました。

(※) 専決処分 議会の議決を要する案件について、特に緊急を要するため議会を招集する時間的余裕がないことが明らかである場合などに、市長の判断で決定(処分)し、その後開かれる議会で承認を求めもの(地方自治法第179条第1項)

決算審査特別委員会 (22人)

(敬称略)

(委員長) 馬場 繁
(副委員長) 東 真生

岩崎	義弥	梶山	太
中山	光義	山口	恭
坂本	繁憲	船津	賢
前田	邦幸	松尾	雅
力武	勝範	多久	島
弘川	貴紀	草野	讓
前田	敏彦	渡邊	英
井手	勲	樋渡	洋
香月	孝	笠原	純
副島	明	盛	久
			子
			泰

人権週間 12月4日～10日

考えよう 相手の気持ち

未来へつなげよう 違いを認め合う心

● 問合せ 人権・同和対策課人権・同和対策係 (☎ 2190)
生涯学習課人権・同和教育係 (☎ 3186)

「自分らしく幸せな人生を送りたい」

誰もが持つこの願いは、人として生きていくため何人も侵すことのできない永久の権利（基本的人権）として、すべての人に保障されています。

しかし、私たちの周りには、さまざまな人権問題が存在しています。人権侵害や差別を「自分には関係ない」と見過ごしてはいませんか。自分らしく幸せに生きるためには、誰もが相手の気持ちを思いやり、相手の痛みや悲しみに気付くことが大切です。

12月4日～10日は、『人権週間』です。この機会に、自分にできることは何なのか考えてみましょう。



すべての人間は、生れながらにして自由であり、かつ、尊厳と権利とについて平等である。人間は、理性と良心とを授けられており、互いに同胞の精神をもって行動しなければならない。『世界人権宣言 第1条』

さまざまな人権問題

人権問題には、どのようなものがあるのでしょうか。法務省人権擁護局が定めている人権啓発活動の年間強調事項を紹介します。

【平成 29 年度啓発活動年間強調事項】

- ・ 女性の人権を守ろう
- ・ 子どもの人権を守ろう
- ・ 高齢者の人権を守ろう
- ・ 障害を理由とする偏見や差別をなくそう
- ・ 同和問題に関する偏見や差別をなくそう
- ・ アイヌの人々に対する偏見や差別をなくそう
- ・ 外国人の人権を尊重しよう
- ・ HIV感染者やハンセン病患者等に対する偏見や差別をなくそう
- ・ 刑を終えて出所した人に対する偏見や差別をなくそう
- ・ 犯罪被害者とその家族の人権に配慮しよう
- ・ インターネットを悪用した人権侵害をなくそう
- ・ 北朝鮮当局による人権侵害問題に対する認識を深めよう
- ・ ホームレスに対する偏見や差別をなくそう
- ・ 性的指向を理由とする偏見や差別をなくそう ※17 ページで紹介
- ・ 性自認を理由とする偏見や差別をなくそう ※17 ページで紹介
- ・ 人身取引をなくそう
- ・ 東日本大震災に起因する偏見や差別をなくそう

■人権週間とは

1948年12月10日に国際連合第3回総会で『世界人権宣言』が採択されたことを記念し、12月10日を『人権デー』と制定されました。日本では、この日を最終日とする1週間（12月4日～10日）を『人権週間』としています。世界人権宣言の趣旨と重要性を広く日本国民に訴えかけるとともに

人権尊重思想の普及高揚を図るために設けられました。

■人権問題の解決に向けて

市では、さまざまな人権問題の解決に向け、地域や団体における研修講座の開催などに進めています。人権問題に関心を持ち、正しく知ることが大切です。あなたもできることから始めましょう。

性の多様性について

考えてみましょう

私たちは、性を『男』と『女』の2つに分けて考えてしまいがちです。しかし、『からだの性』と『こころの性』は必ずしも同じであるとは限りません。また、恋愛対象となる性も異性だけとは限りません。

このような『性自認』や『性的指向』を理由にした偏見や差別によって、苦しんでいる人たちがいます。これは、『異性を好きになるのが当たり前』などの固定観念や、誤った認識からくるものです。誰もが自分らしく生きやすい社会について考えてみましょう。

◆知っていますか

『LGBT』

同性に恋愛感情を持つ人や、自分の性に違和感がある人などは、アルファベットの頭文字をとり、『LGBT』と呼ばれるています(左下の説明参照)。

性的マイノリティの総称としても使われています。

このほかにも、性別を男や二分することになじまない人や、自分の性的指向が分からない人など、さまざまな人たちがいます。

◆その言葉によって傷ついている人がいます

『ホモ』『レズ』『オカマ』『オナベ』などの言葉によって、深く傷つく人がいます。冗談でも使うことはやめましょう。

また、独身の人への「結婚しないの？」や、結婚した人への「子どもは？」などの質問は、結婚するのが当たり前、子どもを産むのが当たり前という固定観念からくるものです。これらは、性的マイノリティがどうかに関わらず傷つく人がいることを考え、相手の気持ちを思いやる必要があります。

夫婦のあり方についてもさまざまなで、夫や妻という呼び方ではなく『パートナー』という呼び方も使われます。

性自認とは

自分自身の性をどのように認識しているかということで、『こころの性』とも言います。

多くの人は『こころの性』と『からだの性』が一致していますが、『こころの性』と『からだの性』との食い違いに悩み、苦しんでいる人がいます。

性的指向とは

いずれの性を恋愛の対象とするのかということです。

「異性を好きになるのが普通だ」という人(異性愛者)からみて同性を好きになる人(同性愛者)は少数で、根強い偏見や差別があり、周囲の無理解から苦しんでいる人がいます。

① lesbian

レズビアン(女性の同性愛者)

② gay

ゲイ(男性の同性愛者)

③ bisexual

バイセクシュアル(両性愛者)

④ transgender

トランスジェンダー
(こころの性と体の性との不一致)

◆多様な性があることに

関心を持ちましょう

これまで見てきたように、世の中には多様な性自認や性的指向の人がいて、日本にはLGBTなどの性的マイノリティは13人に1人いると言われていています。しかしながら、多くの人はその存在にあまり気づいていないようです。なぜなら、「本当のことを言ったら嫌われるかもしれない」「いじめられるかもしれない」などの不安から、当事者が性的マイノリティであることを隠さざるを得ない世の中だからです。

『人権週間』における市の取り組みを紹介します

小・中学生の人権・同和教育作品展

友だちや家族を大切にする気持ちなどについて、小・中学生が標語・書道・作文などで表現した、人権・同和教育作品を展示します。

皆さん、ぜひご来場ください。

●開催場所・期間

▷市役所 市民ロビー

12月4日(月)～11日(月)

▷市民図書館

12月12日(火)～22日(金)

※最終日は午後4時まで

私たちは、顔や体格などが違うように、考え方や感じ方もそれぞれ違います。まずはお互いに違いがあつて当然であることを認識し合うことが大切です。自分の周りには、多様な性があることを正しく理解し、誰もが自分らしくありのままで暮らせるように、自分でできることから始めてみましょう。



お知らせします 高額医療・高額介護合算療養費制度

- 問合せ 国民健康保険・後期高齢者医療制度に加入の人 長寿社会課医療保険係 (☎ ☎ 2153)
国民健康保険・後期高齢者医療制度以外の医療保険に加入の人 長寿社会課介護給付係 (☎ ☎ 2154)

■ 高額医療・高額介護合算療養費制度とは

医療と介護の両方のサービスを利用している世帯の負担を軽減するもので、各医療保険の世帯ごとに、1年間に支払った医療保険と介護保険の自己負担を合計し、基準額を超えた場合に、その超えた金額を支給するものです。

■ 支給要件・支給額は

各医療保険の世帯ごとに、平成28年8月1日から平成29年7月31日までに支払った医療保険・介護保険の自己負担額が次の基準額を超えた場合に、その超えた額を支給します。

※ 自己負担額が**基準額(次表の金額+500円)**を超える場合に、**【自己負担額-基準額】**を支給します。

後期高齢者医療制度の世帯、または、国民健康保険・被用者保険で70～74歳の人がある世帯

所得区分	基準額
① 現役並み所得者 ※1	67万円
② 一般 ※2	56万円
③ 低所得者Ⅱ ※3	31万円
④ 低所得者Ⅰ ※4	19万円

国民健康保険・被用者保険で70歳未満の人がいる世帯

基礎控除後の総所得金額	基準額
901万円超	212万円
600万円超 901万円以下	141万円
210万円超 600万円以下	67万円
210万円以下	60万円
住民税非課税世帯	34万円

- ※1 同一世帯に課税所得145万円以上の所得がある70歳以上の人
- ※2 ※1、※3、※4以外の人
- ※3 世帯員全員が市町村民税非課税の人
- ※4 ※3のうち、世帯員全員の所得が一定基準以下の人(年金収入80万円以下など)

支給対象者へのお知らせ・申請手続きについての留意点

■ 支給対象者には平成30年3月までにお知らせします

お知らせが届いたら、早めに長寿社会課で申請してください。お知らせが届いてから2年を過ぎると申請できません。

※ 次のいずれかに該当する人は、支給対象となることをお知らせできない場合があります。上記の支給要件を参考に、支給対象となるかを確認してください。具体的な手続きや不明な点は、問い合わせてください。

平成28年8月1日から平成29年7月31日までの間に、

▷ 市町を越える転居をした人

▷ ほかの医療保険制度から国民健康保険または後期高齢者医療制度に変更した人

※ 被用者保険(国民健康保険・後期高齢者医療制度以外の健康保険)に加入している人にはお知らせが届きません。

納付証明書を送付します

確定申告の際に添付が必要な国民健康保険税、介護保険料、後期高齢者医療保険料の納付証明書(はがき)を、平成30年1月下旬に納付者に郵送します。

※ 納付証明書に記載する金額は、平成29年中に普通徴収(口座振替または納付書)で納付した国民健康保険税、介護保険料、後期高齢者医療保険料です。

※ 特別徴収(年金天引き)がある人は、日本年金機構から送付される源泉徴収票に記載された額と、今回、市から郵送する納付証明書の額を合算して確定申告をしてください。

● 問合せ

▽ 国民健康保険税について
税務課収納対策室

▽ 介護保険料について
長寿社会課介護給付係

▽ 後期高齢者医療保険料について
長寿社会課医療保険係

長寿社会課医療保険係

(☎ ☎ 2153)



↑協定を締結し、ガッチリ握手を交わす4者

地域情報の発信に関する連携協定を締結

市外への情報発信力の強化を図るため、11月9日、市と市観光協会、NPO法人まちづくり伊万里、PORTO株式会社社の4者が、連携協定を結びました。

これまでは、それぞれにイベントや観光などの情報を発信していた4者。今後はそのような情報を共有し、首都圏のベンチャー企業や大学生といった『よそ者』、『若者』などの視点を加えて発信します。

早速、情報発信のためのウェブサイト、『IMARISTYLE』(http://imari-style)が開設されています。

消防団 年末警戒・出初式

◆年末警戒

市民の皆さんが、安心して新しい年を迎えられるよう、地元消防団員が夜間巡回を行います。

なお、期間中は巡回とともに、午後9時に警鐘やサイレンを鳴らしますので、火の元の点検をお願いします。

●期間

12月28日(木)～30日(土)

●時間

午後8時～午前2時

◆出初式

『安全・安心のまちづくり』を目指し、市消防出初式を行います。皆さん、ぜひご参観ください。

●日時

平成30年1月14日(日)

午前9時～11時20分

●場所

二里小学校 ほか

●内容

パレード、初め式、一斉放水 など

●問合先

消防調整課消防団係 (☎☎2116)



料理は残さず食べよう

さんまる 30・いちまる 10

運動

市では、飲食店などでの食べ残しを減らす取り組みの一つである、『30・10運動』を推進しています。

《30・10運動のお約束》

- その1 注文する時は、適量を注文しましょう
- その2 乾杯後の30分間は、席を立たず料理を楽しみましょう
- その3 終了前の10分間は、自分の席に戻って、もう一度料理を楽しみましょう

●問合先 環境課リサイクル推進係 (☎☎2145)

市長雑感

伊万里市長
塚部 芳和

新曲『伊万里港』

11月3日、4日の2日間、伊万里港開港50周年を記念した『伊万里みなと祭り』を開催しました。帆船『日本丸』のセイルドリルや帆船『みらいへ』での伊万里湾クルージング、海上花火大会、海鮮バーベキューなどの催しのほか、企業や各種団体からの出店などもあり、約10万人の入出でにぎわいました。市内外に伊万里港の存在をアピールでき、次の50年に向けての輝かしい船出となりました。

今回のイベントを一過性で終わらせず、何か後世に残せるものと考えました。それが『歌』であり、伊万里の素晴らしい港の歌がなかったこともあって出来たのが、新曲『伊万里港』です。

曲作りを市観光大使で演歌歌手の池田輝郎さんに相談したところ、池田さんの恩師で作曲家の水森英夫先生や、キングレコードの快諾を得てCD制作に踏み切りました。その際、作詞は市長にと要請され、まず私が歌詞を作り、水森先生に曲を付けていただき、9月4日、東京のキングレコードで生オケストラの演奏のもとレコーディングが行われました。

みなと祭りの池田輝郎歌謡ショーでは、市民の皆さんの前で初めて『伊万里港』を披露していただきました。池田さんの伸びやかなスケールの大きい歌声に観客は拍手喝采。ここに伊万里の新しいご当地ソングが誕生しました。

今年も最後の月。NHKでは大晦日に紅白歌合戦が放送されますが、年明けて最初のNHKのご自慢は、ゲストに水森かおりさんと堀内孝雄さんを迎え、本市で開催されます。来年の紅白で池田輝郎さんが『伊万里港』を歌うのが正夢になるよう、皆さんの応援をお願いして一年を閉じます。

▼は篤志寄付です。

ご寄付

ありがとうございます
次の方からご寄付をいただきます。

厚くお礼申し上げます。

※10月1日～31日受付分

(敬称略、希望者のみ掲載)

▼留守家庭児童クラブ用遊具

一式、児童クラブ連絡会

活動費助成 十万円

伊万里ライオンズクラブ